



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域におけるアグリビジネス、ツーリズムの推進

石井 良一 (いしい りょういち)

国立大学法人滋賀大学 社会連携研究センター センター長・教授



○ 登録者情報

所在地

滋賀県彦根市

略歴

平成4年 ペンシルバニア大学都市計画大学院でPh.Dを取得
平成4年～平成22年(株)野村総合研究所にて、国土、地域計画、行財政改革、産業政策に関するコンサルティング業務に従事。
平成22年～平成27年 野村アグリプランニング&アドバイザー(株)にて、農業、アグリビジネスに関するコンサルティング業務に従事。
平成15年4月より滋賀大学客員教授(非常勤)
平成24年4月より滋賀大学社会連携研究センター教授
平成27年12月より一般財団法人地方自治体公民連携研究財団理事長を兼務。
平成25年よりJIAMにて「攻めの農林水産業」の課題研修講師
技術士(都市および地方計画)、一級建築士、農業経営アドバイザー(日本政策金融公庫)、国内旅行業務取扱管理者

著書・論文等

「電子自治体経営イノベーション」(共著)2002年4月、ぎょうせい
「パブリックサポートサービス市場ナビゲーター」(共著)2008年4月、東洋経済新報社
「自治体の事業仕分け～進め方・活かし方～」(共著)2011年6月、学陽書房
「農業の成長産業化への反転のシナリオ」2018年2月、彦根論叢 第415号

〇 地域におけるアグリビジネス、ツーリズムの推進

取組の内容

①アグリビジネスの推進

大学構内を使つての環境こだわり農産物のマルシェの実施、コミュニティファームの実施、学生によるおみやげの開発、外国人を対象にした農山村体験ツアーの企画など多岐に渡る活動を推進。

②ツーリズムの推進

彦根市を対象にした観光経済効果の算定、日本人・外国人観光客満足度調査の実施、滋賀の観光イノベーションフォーラムの形成とランドデザイン2030の公表など、産学官の連携で滋賀のツーリズムの変革を進めている

実績

①アグリビジネスの推進

- ・大学構内を使つての環境こだわり農産物のマルシェ: 毎回300人、売上30万円
- ・コミュニティファームの実施
- ・学生によるおみやげの開発: 彦根梨ソフトは売上好調
- ・外国人を対象にした農山村体験ツアーの企画: 10ツアーを企画、H31年度から商品化

②ツーリズムの推進

- ・彦根市を対象にした観光経済効果の算定、日本人・外国人観光客満足度調査の実施、
- ・滋賀の観光イノベーションフォーラム: ランドデザイン2030の実施を通じて、今後、観光の産業化を牽引

工夫した点や苦労した点

①アグリビジネスの推進

- ・県内外の約100社の取材によるネットワークの構築

②ツーリズムの推進

- ・県内の約20社の観光事業経営者の取材、研究会の組織化

ひとことPR

- ・アグリビジネスやツーリズムなど地域資源産業の成長に貢献したい。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

滋賀大学社会連携研究センター	https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/about_social_cooperation_research_center/public_manage_unit/ishii
----------------	---

連絡先

メールアドレス	r-ishii[アットマーク]biwako.shiga-u.ac.jp	その他	
---------	-------------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。